

## 第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 10日(水) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	3班
<b>要 旨</b>			
前回の質問事項、資料請求について回答。			
全体の報告会の流れ、県の方向付についてはどう考えているのか。			
賛成、反対は問わず出してもらい、まとめ方については検討中(方向が分からないため)質問事項を提出して欲しい。			
道路のイメージがわいてこない、80km以上なのか、何車線なのか道路構造がわからない。			
アクセスは限られる、立体化。			
インターの入り方は、			
大型のインターは考えていない。			
この道路ができて景観を壊すという意見がある。高速のイメージが強い。しかし、資料のイメージだと高速ほどのものではないのでは。			
新潟の道路では土手がつながる道路ではない。立体交差するところは当然する。しなくて良いところはしない。段差は1mでも良い。車が出てこなければ良い。			
景観論争はそこを協調する。どのようなイメージが必要。説明で了解した。今の高速のような構造を取らないことで、景観には配慮しているということだ。			
設計速度はどのくらいか。第二東名は120kmくらい。道路自体はそこまでいかない。だから環境に重荷をかけないはず。設計速度に見合ったものだ。			
道路の必要性があるか、合意形成できればよい 形成できなければ出来なくても。			
渋滞している道路の対策。パスできる道路がない。立体交差化により良くなるはず。高規格道路に反映させることができるのではないかと。現状の道路の見直しにより必要性を考えて良いのでは。			
信号がないだけでも時間は短く出来る。が、堤防道路の速度を守っているのか、今の道はスピードに目をつぶっている。堤防の道路の死亡率は高いはず。ある程度出せる自動車用道路が必要。欲しい。安全性確保出来る。			
自動車専用道路は必要。現在の道を改善する方向も大切。不適合の部分はパスしてよいのでは。			
生活道路と産業道路の区別が難しい。モータリゼーションは明確に区別出来るはず。しかし、それがされていないから遅れている。反対派の大きな理由は景観と財政。財政はここで話すことではない。生活道路と産業道路の区別が無い。分けないと生活者にとって危険。			
現状を変えて変更していくのがいいのでは。			
まず必要性。必要性があるのかどうか最初。その後とお金や景観の問題が出てくる。			

## 第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 10日(水) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	3班
<b>要 旨</b>			
<p>大町が今後どのように生き延びるか、大町のことを良くしたい気持ちは賛成も反対も同じ、観光客のためか、渋滞のためかはっきりしない。松川では議会で決まらなかった。家からR148がみえる。混雑して困る。大町の発展の度合いがどうだと言うことを考えるとなかなか判断が難しい。</p>			
<p>大町に住む人、住んでいる人、これから住む人、何で飯を食っていくか、いろいろなタイプが住んでいる。生活にこたえられる大町でなくてはならない。観光か工業誘致が一つのタイプにはしぼりづらい。複合して食っていく必要がある。日本は時代が変わっても、ものを作る国であり続けるはず。高速道路網により、相互の道路ネットワークに大町が入るチャンス。大町はあまり良くない状況。しかしこれより悪くなると思えない。かけてみてもよいのでは。</p>			
<p>どういう大町にしたいか。20年以上前から要望している。車の数も増えた。多くの目的を1本の道が応えている。道が出来たからどうだと言うことではなく、道が無いと住んでいけないところまできている。</p>			
<p>産業は非常に大切。インターから15分圏内に80%の企業誘致。これは最低のライン。今は東京から何分ではなく、インターから降りて何分が問題になっている。観光産業にとっては飯の種である。</p>			
<p>討論の必要性を切り口に進めて行きたい。道路に期待することはあるか。</p>			
<p>インター降りて15分で工場。東洋紡、昭電、も少なくなった。労働力の集約産業は外国へ行った。インターでどうなるか。</p>			
<p>現実に企業は立地している。大北には無い。将来のためにもインフラ整備は必要。無ければ無い。高速化がキーワード。インフラが無いと文化も産業も難しい。病院も難しい。医療としてのサービスが低下する。人口が減少した時の小学校の状態。反対論では高速によって鉄道が不要になるといっているがその逆。松本・穂高間の方が鉄道に乗っている人は多い。</p>			
<p>人口が多いから乗る人も多い。全体的に高速道路網の中に入らないと生きていけない。可能性がゼロになっている。以前は日本のチベットで良いと思っていた。が、人が残らなくなった。生活できなくなった。こないかもしれないけど可能性にかけても良いと思う。子供達が住めない土地にするよりは、無いところに作ろうとすれば反対意見がでるのは分かる。観光に来る人のことを考える必要がある。可能性があれば考えたい。</p>			
<p>アクセスと観光のあり方はちがう。ここまではアクセスさせて、そこからは自然。ここはこうすべきところ。ここからは自然ということをはっきりさせたい。</p>			
<p>道路をどう使って地域づくりをするか。インター周辺はどこも同じ開発になっているが、大町なりの地域づくりを覚えたいいけない。道路の存在がはっきりしてからようやくまちづくりが考えられる。</p>			

## 第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 10日(水) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	3班
<b>要 旨</b>			
<p>オリンピック道路沿いに商圈が移った。市街地の人がかんばっても商店街の復活はあり得ない。大町はもともと商店の町。しかし、将来まちづくりをしていっても、商店街の復活は無理。道路を考える時に、商店街の活性化を目的としても、むしろ可能性のことを考えて道路のことを考えている。夜のトラックの音はひどい。生活道路と産業道路は別にしないとイケない。そこに住んでいる人のことを考えてほしい。</p>			
<p>トラックだけでなく、乗用車だけでもひどい。県が調査区間にした内容を教えて欲しい。物流(夜)の量(トラック)は増えているはず。糸魚川から白馬。白馬で7割が長野に流れた。交通量調査のデータが必要。</p>			
<p>市町村合併を考えた場合、大北が一つになった時の対応。病院の対応を考えると道の必要性は絶対。バスの運転手の心配は道の心配のみ。今は営業で計画を作って、旅行会社に持っていく。高速が無いと旅行会社にけられる。お客がどこへ行ったかという、高速の近い方へ行っている。来る客も減る客もあるが、来る方が多くなる。</p>			
<p>穂高は反対が多い。自分のところへ高速がきながら反対している。穂高が終点なのではない。地域のエゴだ。自分のところを置き換えて考えて欲しい。置き換えた場合反対するのか。県もしっかり聞いてほしい。</p>			
<p>すぐにでも進めてほしい。なんとしてもやっ払いこうとはっきりさせてほしい。</p>			
<p>大町以南には賛成論でも異論がある。以北では早くやるべき。</p>			
<p>調査区間がなぜ。堀金・大町間なのか。大町・糸魚川間はどうなるのか。北ルートは早く区間に格上げしてほしい。</p>			
<p>国営公園をだしにして、スピードアップをねらったのではないか。道路というものは大町だけで出来るものではない。</p>			
<p>波田が起点になっているが、真ん中の穂高、松川は反対、大町以北は賛成。ルートの線を引くのが心配になっている。</p>			
<p>堀金・大町ではなく大町以北を考えてほしい。南は利益性がある。ルートについてクリアにならないと難しいのではないか。</p>			
<p>波田・糸魚川は誰が決めたのか。誰がどうして決めたのか。大町以北は1本。以南は何本もある。</p>			
<p>道路はつながっていないと意味が無い。生活道路が何本あっても利益性は向上しない。県の人たちは国がどうしたよりも、説明する努力が足りない。説明責任を果たすべき。トラックの人は高速に乗らない。白馬から長野に抜けたトラックのねらいは何か。使う人の立場で考えてほしい。道路によって可能性を求め、発展の可能性を考えよう。</p>			
<p>波田・糸魚川と誰が決めたか。知っている範囲では高速と国道の間に位置づける道路として県の予定に国が乗ったと理解している。大町以北は直轄でやっていた。</p>			
<p>長野道があく時に反対運動があったのか。穂高、豊科に反対運動があったのか。今回だけ反対するのはむしのいい話。</p>			